

効果的なFarmers Villa Umeの魅力の伝え方 ーパンフレット作成を通してー

01 インターンシップ先の紹介と課題

鹿児島県志布志市にあるピーマン農家 Farmers Villa Ume

●スケジュール

【1日目～9日目】 【10日目】
午前：農作業 最終発表
午後：課題解決



●魅力

- ① IPM栽培
作物に被害を与える害虫を食べる天敵を使用して農薬の散布回数を減少
- ② スマート農業
収穫量の増加・コスト削減などスマート機器の導入で効率化
- ③ 働きやすい環境づくり
子育て支援・女性活躍などへの取り組み

ポイント / +
新規就農者育成

◆課題

「子育て応援!」「女性活躍!」「新規就農者育成!」
～3つのキーワードから、新たな農業と新たな生き方を考える～

●農作業体験から分かったこと

- 農業は…
- ①大きく育つまでは長時間の手作業で繁忙期には人手が必要
 - ②地域間交流が盛んであるため、「助け合い」の関係が築ける
 - ③就農するには資金が必要であるため若手の就農者が少ない



●Farmers Villa Umeの改善点

- ①繁忙期の人手不足, ②魅力の発信力不足, ③学生(若者)との交流が少ない

02 解決策

◆解決策

農業ISの活性化 → 新規就農支援を促進

- 農業ISの活性化
ISを通じて農家さんと学生が**出会う場**を提供
- 新規就農支援の促進
ISを新規就農者獲得の**ファーストステップ**に!!

●農業ISの種類

課題解決型

- 就農を考えてない人向け
農業を題材に学生の**社会人基礎力**向上

現場体験型

- 農業に興味のある人向け
農業の**知識・スキル**習得

社会人基礎力とは…
職場や地域社会で多様な人々と仕事していくために必要な基礎的な力

経産省が2006年に提唱

ISで得た学生との**繋がり**
→ **新規就農**へ

●メリット

学生

- 想像と現場のギャップを知れる
- 農家さんとの繋がりが得られる
- 技術・スキルの習得

農家

- 繁忙期の人手不足解消
- 学生ならではの新鮮な考えが得られる
- 地域貢献

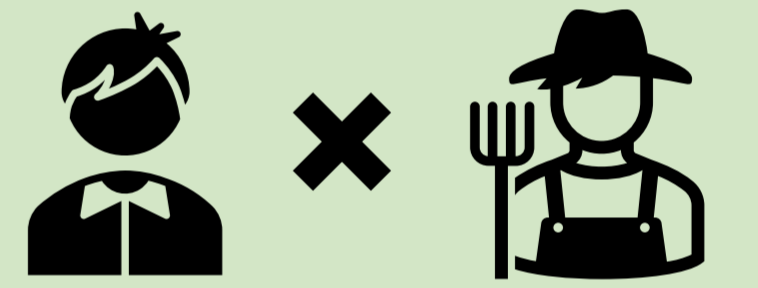
Farmers Villa Umeが農業ISのモデル農家となることで「就農しやすい街 志布志」
→ 志布志市の活性化

●IS後のフォロー

学生が新規就農者となる場合の問題点…**資金調達**

一般的には

- 一旦農業から離れる → 資金調達した後就農
- モチベーションの維持が難しい
- 見通しが不明確



- ①遠隔での相談対応, ②資金調達中のIS計画, ③一緒に調達計画を考える

継続的なサポートで将来像を明確に!!

03 活動内容

◆改善点②魅力の発信力不足

→ 農業ISの集客方法としてFarmers Villa Umeの魅力がたっぷりと詰まった**三つ折りパンフレット**作成

●デザイン案

シンプルな表紙

文字量が少なく手に取りやすい

対面で魅力が伝わるツール

あえて直接会って手渡しすることで相手の印象に残りやすい



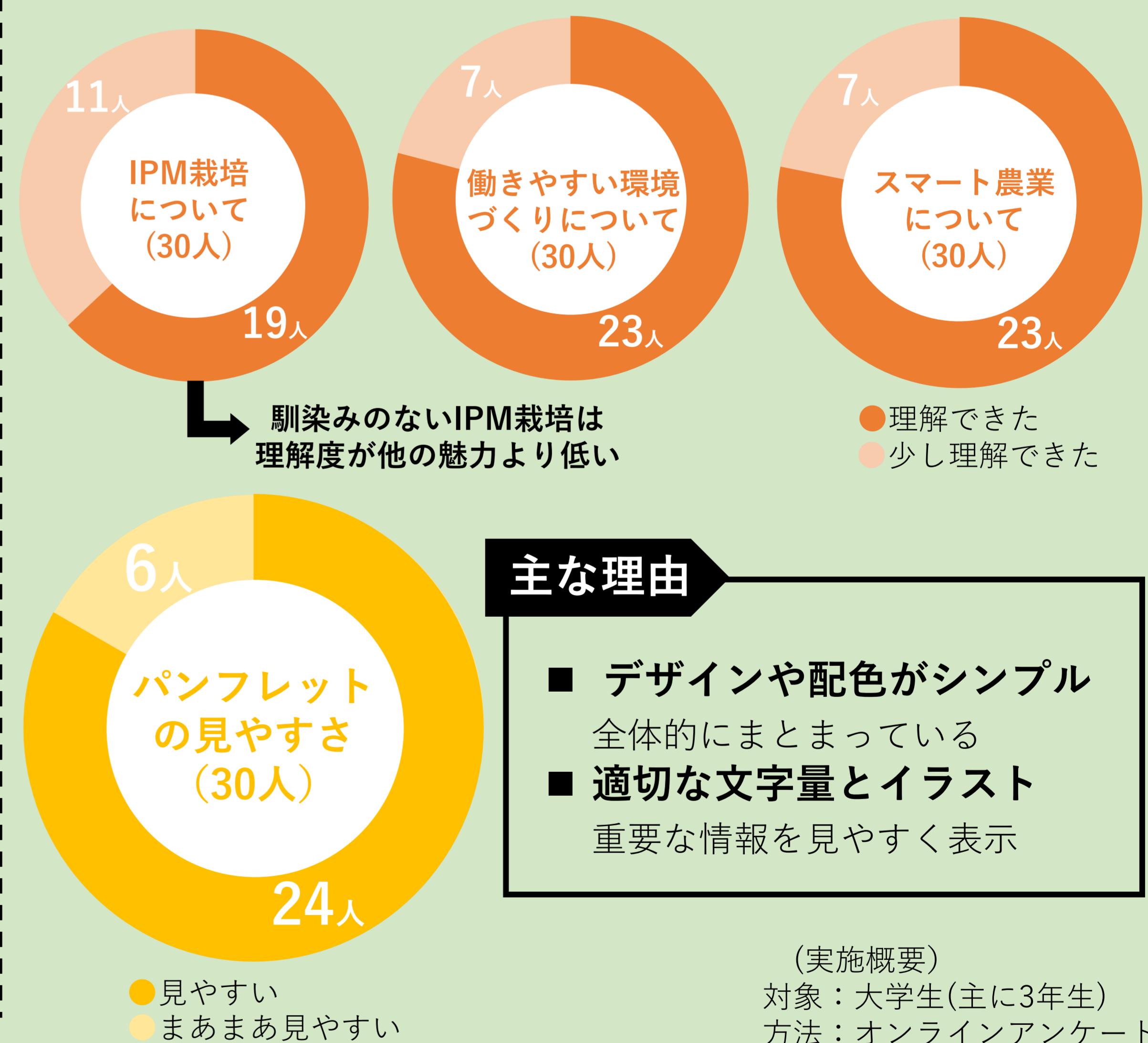
農家さんの写真
実際の農家さんの雰囲気や風景を感じることができる

魅力を簡潔に
重要な情報が一目で分かる

参加者の声
ISや研修のイメージが湧きやすくなる

QRコード
さらに詳細な情報が知れる

●IS後のアンケート



04 振り返り

●得られたスキル

- 傾聴力(積極的に相手を知ろうとする)
- 主体性(次の作業を予測し自ら行動)

●反省点

異なる意見が出たときに素直に意見を受けとれず感情論になってしまった

●学び

リーダーシップ

- ・メンバーへの気遣い
- ・1人1人とコミュニケーション
- ・適材適所を見極める

メンバーが自主的についてくる

思いやり

人を思いやる気持ちが精神的な支援や物質的なサポートにつながり誰かの支えになる

農業は人の繋がりの場

●今後の課題

- 議論をする際は様々な意見を冷静に分析し意見の主張と妥協のバランスをとる
- パンフレットを作って発表するだけでなく活用してもらおう段階まで進めるよう積極的に自分たちの案をアピールする

